

令和2年9月

加盟大学剣道部

部長、監督、主務 各位

残暑の候、皆様におかれては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より連盟の活動にご支援いただき感謝申し上げます。

さて、来る11月に予定しておりました関西学生剣道新人大会につきましては9月5日、理事会を開催し審議の結果、現下の新型コロナウイルスの感染状況に加え、以下の学生剣道を取り巻く状況を総合的に勘案し、残念ながら中止することを決定いたしました。どうぞ、ご理解いただきます様お願い申し上げます。

- 1) いまだに加盟大学の半数近く（約44%）が稽古を再開できていない。（9月4日時点）
- 2) 借用予定であった近畿大学記念体育館はコロナ禍のため現時点で学外団体への使用許可が出せない状況にあり、11月時点で使用許可出るかどうかも全く読めない状況である。
- 3) 全日本剣道連盟の「大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」遵守については当然であるが、加盟大学関係者、監督、剣道部員、審判員等の共通理解が進んでいる状況とは言えない。
- 4) 12月開催予定であった全日本学生剣道オープン大会は現下の状況を鑑み本年は中止となった。

なお、関西連盟としては来季の大会開催を目指して、剣道部関係者、監督、審判員の先輩方と上記ガイドライン等について共通理解を深めるべく、研修会・講習会を開催したく存じます。新型コロナの感染状況を考慮しつつできるだけ早期にご案内申し上げますのでどうぞよろしくお願い致します。

引き続き連盟運営になお一層のご協力を賜ります様お願い申し上げます。

関西学生剣道連盟  
会長 久徳博文